

# 第六次中期経営計画 < 概要版 >

令和 6(2024)年 2 月

## 【計画策定の趣旨】

両毛地区の企業で働く方々が、生涯にわたり豊かで充実した生活を送ることができるよう、事業主、従業員、行政の三者が一体となって、福利厚生制度のより一層の充実と、両毛メ〜トが将来にわたり安定した経営ができるよう事業基盤の確立と経営体質の強化を図り、自立に向けた団体へと成長するための指針とするものです。

## 【計画の期間】

令和 6 (2024) 年度から令和 10 (2028) 年度までの 5 ヶ年

## 【課題と方策】

**課題**：入会事業所、会員の減少

### 1 会員確保のための取組み

#### 主な方策

- ア プロパー職員による未加入事業所への勧誘活動  
会員加入促進キャンペーンの継続
- イ 役員による未加入事業所の紹介、勧誘訪問の継続
- ウ 会員事業所内における未加入者の積極的な勧誘
- エ 各種業界団体など組織を媒体とした勧誘活動の展開

**課題**：ニーズの多様化・世代間での視点や思考の違い

### 2 ニーズに対応した事業の展開

#### 主な方策

- ①事業内容の充実 ア 指定割引店や割引施設の拡大と拡充
- ②事業の精査 ア 人気の高い事業の更なるブラッシュアップと実績による事業の組み換え  
イ レジャー施設利用補助の管内施設PRの充実と管外への積極的拡大
- ③情報提供等 ア ホームページやSNS等を活用したタイムリーな情報提供  
イ SNS等を活用した会員や事業参加者からの意見や感想の集約

**課題**：安定した経営基盤の確立

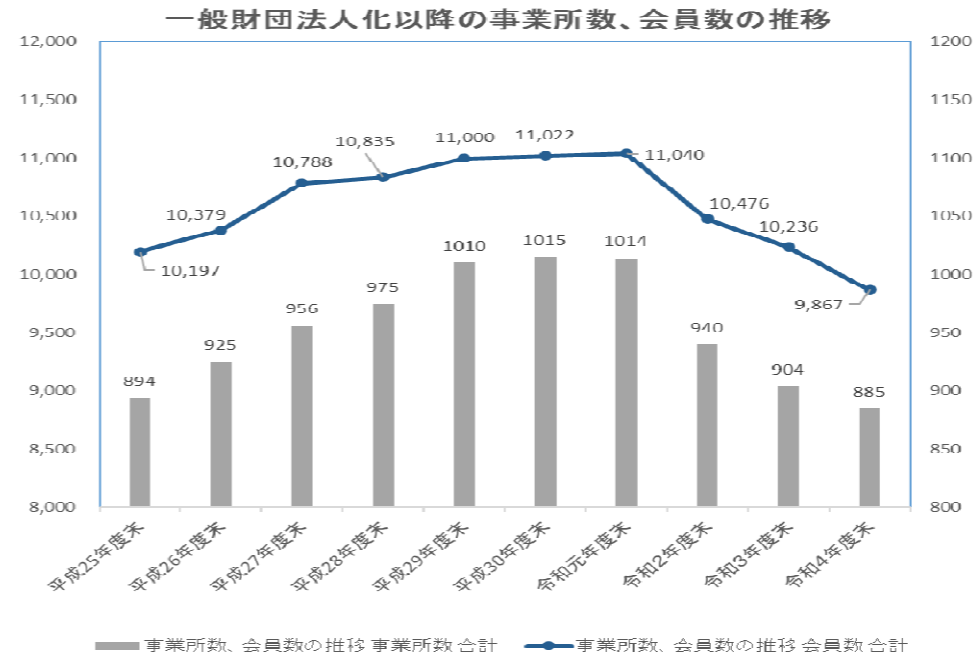
### 3 収支計画とDXの推進

#### 主な方策

- ①自主財源の確保(会費収入、事業収入、広告宣伝収入)
- ②会費等を「隔月請求」に改めるなどのコスト削減
- ③DXの推進  
ア スマートフォンを情報受発信の核に据えた利便性の向上並びに事務処理の改善、効率化によるコスト削減  
イ 会員の利用傾向や志向などニーズの検証と新たなサービスの創造

**課題**：関係機関団体からの支援、指導助言

### 5 行政等に対する要請



会員確保のための計画目標 単位：人

年度	年度当初会員数	年度末会員数	増減
基準年度	9,867	9,975	108
令和 6 年度 (2024)	9,975	10,075	100
令和 7 年度 (2025)	10,075	10,175	100
令和 8 年度 (2026)	10,175	10,275	100
令和 9 年度 (2027)	10,275	10,375	100
令和10年度 (2028)	10,375	10,475	100

※ 基準年度：令和5年(2023)度見込

### ニーズに対応した事業を展開するための計画目標

指標名	参考値(※)	基準値 令和4(2022)年度	目標値 令和10(2028)年度
自己啓発事業数	18本	13本	15本
旅行事業数	18本	9本	12本
スポーツ・レクリエーション事業数	13本	13本	13本
利用可能レジャー施設数等	19施設	18施設	25施設
管内レジャー施設(キッズピアあしかが)利用補助券申請数	6,700枚	4,487枚	6,700枚
共通利用補助券(運動施設・プール)申請数	3,790枚	1,637枚	3,800枚

※ 平成29年度～令和元年度の3か年の平均実績値

過去10年間の人気事業BEST10

【H25(2013)～R4(2022)年度】

1	東京ディズニーリゾートコーポレートプログラム利用券
2	東武動物公園法人アトラクションパスセット
3	イオンシネマ太田映画券
4	キッズピアあしかが利用補助券
5	109シネマズ佐野映画券
6	プール利用補助券
7	指定割引店補助券
8	ユナイテッド・シネマアシコタウンあしかが映画券
9	共通施設利用補助券
10	佐野新都市バスターミナル駐車場回数券